

2016 Japan National Team Report ” サポーター”



報告者氏名	重松 直美
大会名	北米選手権
開催地	アンティグアバーブーダ
大会期間	7/10-18

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について

このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

開催地域の様子	ハーバーは、のどかなリゾートという感じでした。 ホテル周辺は、昼過ぎから開店するオープンレストランが数軒ある程度でしたが、ハーバーまで行くと、銀行、郵便局、ATM、ちょっとしたお土産屋さんがありました。
宿泊場所	選手、役員の公式ホテルはハーバーから徒歩 10 分ぐらいの場所にあり、私達サポーターは公式ホテルの2、3軒隣にあるコンドミニアムに宿泊しました。
大会のサポーターへの対応は	とてもフレンドリーで親切な方が多く、和やかな雰囲気。 空港-ホテル間もみんなと一緒に送迎してもらえました。
選手たちのコンディションいつもどうでしたか？	約10日間、病気やケガもなく元気でした。 ただ後半は食べ飽きたのか、少し食欲が落ちたように思えます。食欲が落ちると気力、体力、集中力も落ちた感じがしました。
サポーターとして気をつけたことは？	チーム全体が楽しくリラックスできるような雰囲気作りと、なるべく体力が回復するよう食べ物や睡眠時間に気を付けました。特に食事はなかなか野菜が摂りにくく、朝はほぼ毎日同じで、昼はパンで飽き気味。昼食で準備されるサンドイッチは、ピーナツバターとジャムと一緒に塗られてたり、食べにくい日もあったので、レトルトご飯を持って行って良かった。私達はコンドミニアムだったので、素麺などがあっても良かった。
海外の選手を見て感じたことは？	夕食の前後も外で遊んだりして、終始楽しんでいました。 きっと普段通り、たくさん遊んで、たくさん食べているのだろうなあ。と思いました。

日本の選手を見て感じたことは？	セレモニー中など、とてもおとなしく思いました。 チリやメキシコチームに混ざって、一緒に楽しんじゃえ！と思いました。
Spare day の過ごし方は？	エイのツアーに参加して遊んだり、島の中心部の街へ行き、昼食を撮ったり、お土産を買いました。 FBにアップされた写真を見ると、エイツアーの他にも楽しそうなアクティビティーがいくつかありました。
日本チームとしての課題はありましたか	
JODAへの要望	
その他	出発までに4人全員が揃ったのは、和歌山合宿だけでしたが、とても和やかで中学生2人が小学生2人を優しくリードしてくれていいチームでした。また、英語が堪能なお父さんや普段もコーチングされているお父さんがいて、とても助かりました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会